

## 研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

外科矯正術後の咽頭の形態変化について鼻咽腔閉鎖機能への影響
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2017年11月から2023年12月までに外科的矯正による咬合改善術をおこなった患者さん
<b>2. 研究目的・方法</b> <研究目的> 外科的矯正手術後に、咽頭の形態がどのように変化するかを明らかにすることを目的とします。 咽頭の形態変化を解析することで、 ・今後手術を受けられる患者さんの治療計画および手術手技の向上に役立てることができます。 ・鼻咽腔閉鎖機能(鼻漏れや言語)への影響が明らかになる可能性があります。 <方法> 電子カルテに記載された情報(年齢・性別・術式など)を用います。 術前・術後に撮影したCT画像を用いて咽頭の形態変化を観察します。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年12月31日までです。
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 外科的矯正術の術前および術後1年時に撮影したCT画像 電子カルテに記載された情報(年齢・性別・手術術式の内容など)
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 外部への個人情報の提供はいたしません
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 研究機関名 昭和大学藤が丘病院口唇口蓋裂センター 氏名 秋月文子

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 口唇口蓋裂センター

氏名：秋月 文子

住所：横浜市青葉区藤が丘 1-30

電話番号：045-971-1151（内線：6223）

研究責任者：秋月 文子